

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ウ	安全・安心に暮らせる地域づくり	施 策	⑤交通安全対策の強化
			施策の小項目名	○交通事故の防止や安全で円滑な道路交通の確保
主な取組	交通安全施設等整備事業		対応する成果指標	交通事故重傷者数及び死者数
施策の方向	・交通事故の防止や安全で円滑な道路交通を確保するため、道路管理者と連携し、幹線道路や生活道路において交通安全施設等を重点的に整備・更新するとともに、最先端のICTを活用した高度道路交通システム（ITS）の整備等に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
安全で円滑な道路交通を確保するため、交通安全施設の整備（新設、更新、統廃合）を推進する。	県	交通事故の防止や安全で円滑な道路交通の確保		
		交通信号制御機の更新数（累計）		
		120基	120基（240基）	120基（360基）
担当部課【連絡先】	県警本部交通部交通規制課		【 098-862-0110 】	関連URL
				—

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)				
予算事業名	交通安全施設整備事業費（補助事業）（単独事業）（沖縄振興）				予算事業名	交通安全施設整備事業費			
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額		R6年度				
					主な財源	実施方法	当初予算額		
県単等	直接実施	1, 061, 698	993, 336		県単等	直接実施	1, 084, 403		
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画				
老朽化した信号制御機（設置後19年を超えるもの）の更新等を行い、交通の安全と円滑を図る。					老朽化した信号制御機（設置後19年を超えるもの）の更新等を行い、交通の安全と円滑を図る。				

活動指標名	交通信号制御機の更新数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値（A）	目標値（B）	達成割合 A/B		
	778基	161基	103基	120基（240基）	85. 8%	概ね順調	令和5年度の信号機制御機更新数の実績値にあっては、目標値を下回る103基であったが、令和4年度からの累計実績値は264基であり、累計目標値の240基を上回る進捗状況であった。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

信号制御機の更新については、令和5年度の目標値120基に対して、実績値は103基であったが、令和4年度からの目標値（240基）及び実績数（264基）からみると概ね順調といえる。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和5年度の取組改善案		反映状況
交通渋滞の現状を把握し、効率的・計画的な施設整備に必要な予算を確保して事業を推進するとともに、交通安全施設整備に必要な設計委託を推進し、業務の合理化・効率化を図る。		○業務委託（設計及び調査）を活用し、業務の効率化が図れた。 ○交通安全施設の老朽化対策に特化した予算要求を行い、令和5年度は信号制御機の更新を103カ所行うことができた。

3 取組の検証（Check）

類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化（外部環境の変化）	交通の安全と円滑を確保するうえで、公安委員会の設置する交通安全施設の整備を必要とする道路が増加傾向にある。
④ 社会・経済情勢の変化（外部環境の変化）	県内の道路延長増加に伴い、交通安全施設の保有数も増加傾向が続いているため、後年の維持管理費用の増大が懸念される。

4 取組の改善案（Action）

類型	内容
② 連携の強化・改善	道路管理者に対し、立体交差点及び環状交差点による道路整備を促し、公安委員会の設置する交通安全施設を必要としない道路整備を行わせる。
⑥ 変化に対応した取組の改善	老朽化の実態を的確に把握した上で計画的な整備及び予算要求を推進していくほか、交通安全施設の統廃合を実施する等、集中と選択による合理的かつ効率的な施設整備を行う。